

不動産学シンポジウム

オリンピックは東京の不動産市場を どのように変えるのか？

—— 木密地域の不燃化促進事業を踏まえた2020年不動産市場の未来 ——

プログラム

総司会：明海大学 不動産学部長 中城康彦

1 開会のあいさつ 5分

明海大学 学長 安井利一



2 基調講演 各25分

「2020年東京オリンピック・ パラリンピックを見据えたまちづくり」

前東京都 技監 藤井寛行氏



「東京都におけるUR都市機構による 密集市街地整備の取組み」

UR都市機構 東日本都市再生本部 密集市街地整備部長
本間伸彦氏



3 パネリストによる研究報告・パネルディスカッション

1. 2020年東京オリンピックまでの地価の変動予測

15分

一般財団法人日本不動産研究所 研究部 研究員 金東煥



2. 木造密集住宅地域の整備改善に伴う地価への影響

15分

一般財団法人日本不動産研究所 研究部 研究員 山越啓一郎



3. 不動産投資市場における投資家の意識とその変化 ～今後10年間における不動産投資のタイミングに関する一考察～

15分

明海大学 不動産学部 准教授 小松広明



4. 東京オリンピックの経済効果と日本再生

20分

明海大学 不動産学部 教授 前川俊一



5. パネルディスカッション

20分

4 閉会のことば 5分

明海大学 不動産学部長 中城康彦



5 懇親会 17:45

会場：明海大学浦安キャンパス内 ニューマリンス

参加費
無料

開催日時：平成26年9月17日(水) 15時～17時30分

開催場所：明海大学浦安キャンパス講義室2102

申込先：[MAIL] m-sympo@meikai.ac.jp

[FAX] 047-355-5280

なお、お申込みは、氏名、住所、電話番号をご記入のうえ、9月10日(水)までにお問い合わせください。
当該申込みをもってご予約は完了致します。当日のご来場をお待ち申し上げます。

主催：明海大学不動産学部

共催：一般財団法人日本不動産研究所